Hitachi Living Systems

取扱説明書

(水平垂直偏波用) (出力75Ω同軸直付け形)

高性能UHF家庭用アンテナ

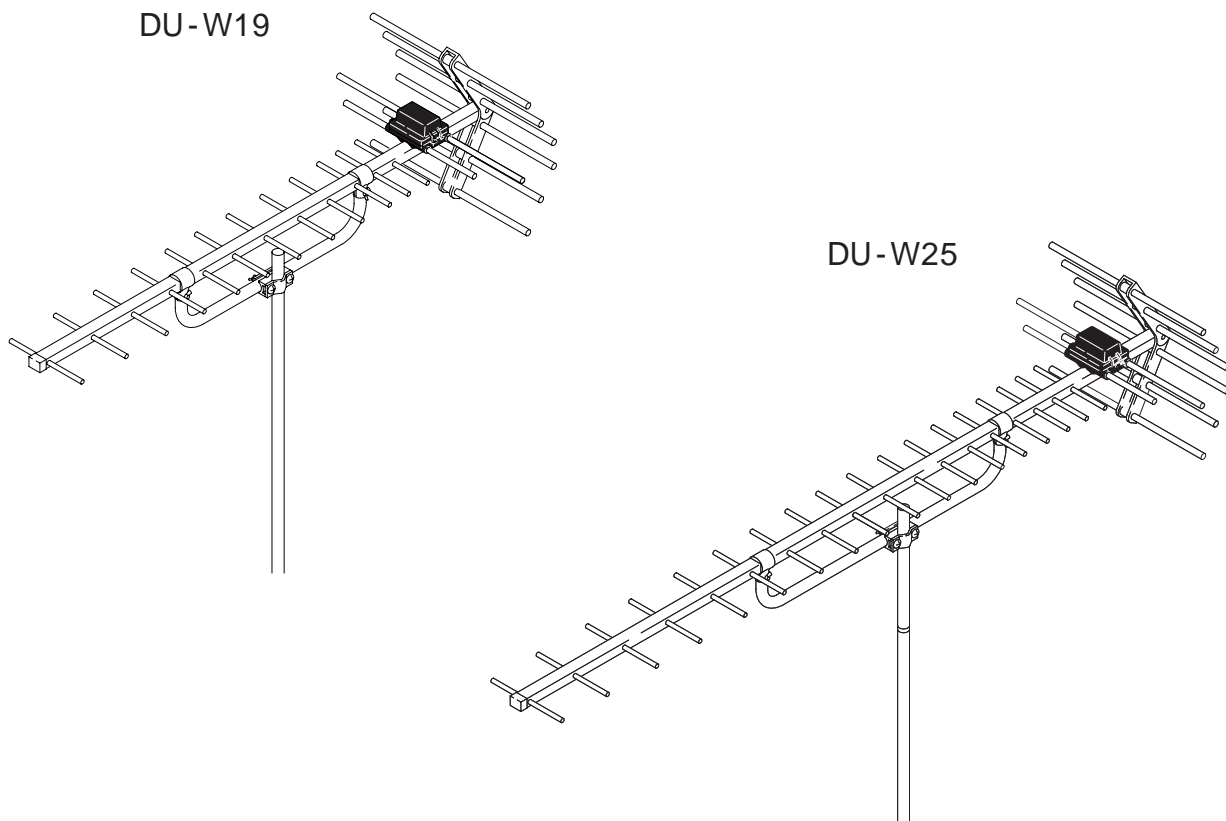
13～62チャンネル受信用

DU-W19 (14素子)・DU-W25 (20素子)

お買いあげいただきありがとうございました。ご使用の前に、この**取扱説明書**をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、**取扱説明書**を大切に保存してください。

◆特　長

- ケーブル接続部には、ネジ端子を採用しており、確実な接続ができます。蓋は180°開くヒンジ機構となっておりケーブルが取付けやすい新機構の角型給電箱です。

◆外観形状

◆標準性能表

インピーダンス75Ω不平衡

形名＼項目	チャンネル	動作利得 (dB)	定在波比	半値角 (度)	前方後方比 (dB)
DU-W19	13～62	7.0～12.2	2.5以下	±28.0～±17.0	13.0～21.0
DU-W25	13～62	7.6～13.7	2.5以下	±26.5～±14.0	15.0～26.0

◆安全上のご注意

絵表示について： 取扱説明書、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

⚠警　告

- 雷が鳴り出したら、同軸ケーブルやフィーダ等には絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 強風時の作業は安全のために行わないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- 高所（家屋の屋根の上・２階の壁面等）、足場の悪い場所への取付けは、落ちたりして、けがの原因となりますので、販売店もしくは工事店におまかせください。
- 感電の原因となりますので電灯線に触れるような所はさけて設置してください。
- アンテナが落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがありますのでアンテナの設置には屋根馬、ステーワイヤー等を使ってしっかり建ててください。又アンテナが落ちても安全な所に設置してください。
- アンテナ素子やボルト・ナット等が落ちたりしてけがの原因となることがありますのでボルト・ナット類はしっかりと締付けてください。

⚠注　意

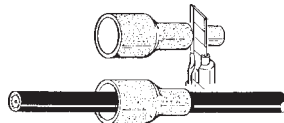
- アンテナや工具を落下させけがの原因となることがありますのでそのような危険のある所では、落下防止のため「ひも」などで固定物と結ぶなどの万全の予防策を行ってから作業を行ってください。
- カッターナイフ等の使用についてはけがの原因となることがありますので、十分にご注意ください。又、同軸ケーブルの加工中など芯線が指等に突き刺さらないようにご注意ください。
- けがの原因となることがありますので、アンテナの組立て、取付け作業中の素子等の突起物には十分に注意してください。

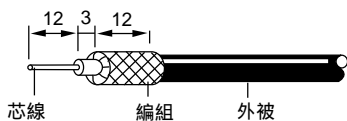
施工説明書

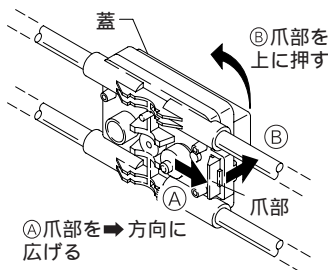
◆組立てかた

(蝶ナットはしっかりと締め付けてください。)

● 防水キャップの加工方法

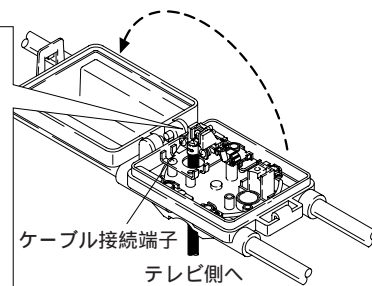
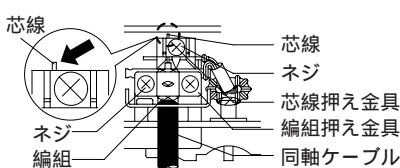
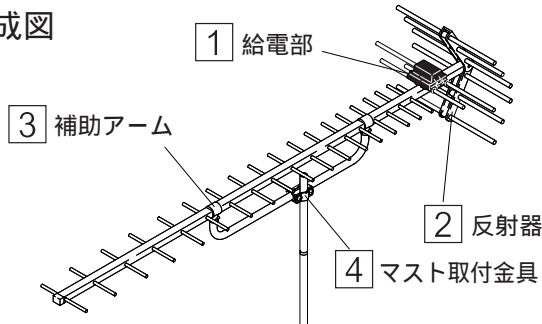
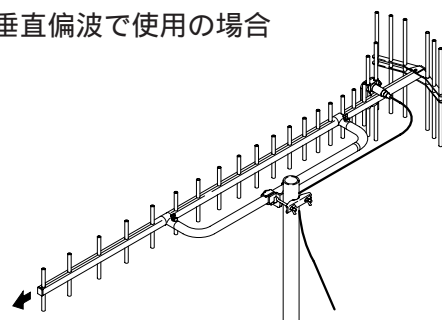
防水キャップはケーブルの口径に合せて下図のように加工してください。
(適合ケーブル　3C〜5C)

● ケーブル加工図(単位：mm)

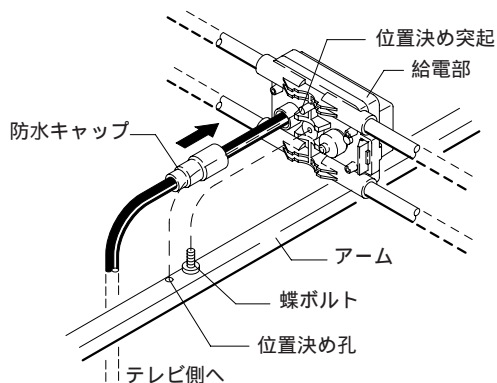
取付ける前に付属の防水キャップをケーブルに通しておいてください。

※編組を外被の上にうら返す。
※芯線と編組が接触しないように注意。
※断線の原因となりますのでケーブル加工時芯線にキズを付けないように加工してください。
※接触不良がおきますので芯線に絶縁物が残らないように加工してください。

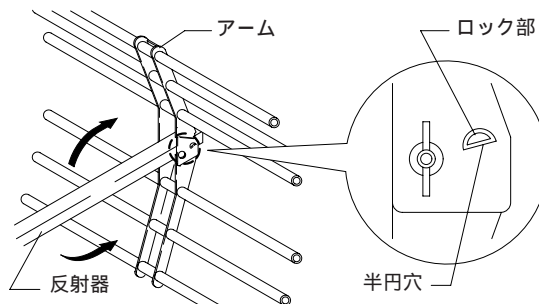
● 給電部の蓋のあけかた

● 75Ω同軸ケーブルの接続方法

ケーブル押え部分詳細図

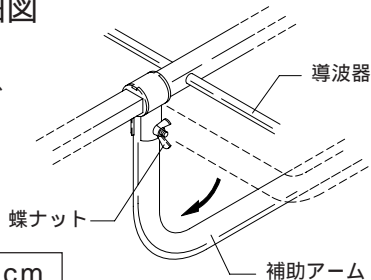
・ケーブルはネジで固定し、ケーブルが抜けないことを確かめてから、防水キャップをはめてください。

※芯線が芯線押え金具上部より1mm以上飛び出した場合は、切断してください。

組立完成図

垂直偏波で使用の場合

1 給電部取付詳細図

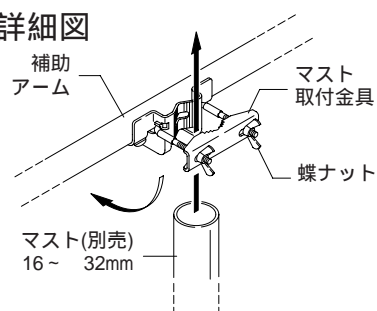
①給電部下面には取付位置を決める位置決めの突起がついていますので、アームの位置決めの孔にはめ合せてください。(蝶ボルト適正締付トルク1〜1.5N･m)

2 反射器組立詳細図

①ナットを充分ゆるめてから反射器を矢印方向に開いてください。
②カチンと音がし、両側２ヶ所ともロック部半円穴からロック部が出ていることを確認してください。
③最後に蝶ナットをしっかりと締付けて、倒れないことを確認してください。(適正締付トルク1.0〜1.5N･m)

3 補助アーム詳細図

①蝶ナットをゆるめて補助アームを回転し、導波器と直角に固定してください。
(適正締付トルク1.5〜2.0N･m)

導波器
蝶ナット
補助アーム

1N･m＝10.2kgf･cm

4 マスト取付金具詳細図

①垂直偏波で使用の場合は取付金具を矢印の方向に回転させて取付けます。
(適正締付トルク3.0〜4.0N･m)

◆鮮明なテレビを受信するために

● 見通しの良い場所に建てる

アンテナは電波到来方向に正しく向けてください。建物・樹木・送電線・森などのかげは電波が非常に弱くなります。

● 雑音発生源を避ける

ネオンサインや自動車のイグニッションノイズ等の雑音発生源からなるべく遠い場所、もしくは、かげになる場所を選んで設置してください。

● アンテナを高く建てる

一般に放送局から遠距離な地域ほど、アンテナを高い位置に設定する必要があります。

● UHFとVHFアンテナの距離をとる

UHFとVHFアンテナの距離はお互いの影響をさけるため、1m以上離してください。

● アンテナをしっかり建てる

アンテナの設置には屋根馬、ステーワイヤー等を使ってしっかり建ててください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
TEL　０１２０－３１２１－６８
FAX　０１２０－３１２１－８７

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL　０１２０－３１２１－１１
FAX　０１２０－３１２１－３４

※フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	０１１－８３３－５０８８	札幌市白石区東札幌２条４－１－１０
東北地区	０２２－２３２－５０８８	仙台市宮城野区扇町１－１－４５
関東・甲信越地区	０３－３８３４－８５８８	台東区東上野２－７－５（日立家電上野ビル）
中部地区	０５２－７９５－５０８８	名古屋市守山区新守町５９（日立家電新守山ビル）
関西地区	０７８－４３１－５０８８	神戸市東灘区甲南町１－３－８
中国地区	０８２－２３１－５０８８	広島市西区観音新町１－７－１７
四国地区	０８７７－４７－１０８８	坂出市林田町４２８５－１４３
九州・沖縄地区	０９２－２８１－５０８８	福岡市博多区店屋町７－１８（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

この製品は今後改良・性能向上のため、形状及び特性を変更することがあります。

株式会社 日立リビングサプライ
〒162-0814　東京都新宿区新小川町６－29　アクロポリス東京
TEL　０３－３２６０－９６１１